



## 新機能：波形モニタ 3D ビデオ・サポート

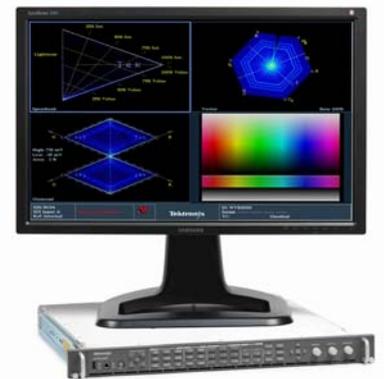
WFM8300/8200 型アドバンスド・マルチスタンダード・マルチフォーマット波形モニタ  
WVR8300/8200 型アドバンスド・アナログ／SD／HD／3G-SDI 波形ラスタライザ

ファームウェア・バージョン 1.5

高機能波形モニタに、3D 信号モニタ機能が追加されました。3D カメラ映像機材の検証にお使いいただける新機能です。

### 3D ビデオ・マーケット

3D画像は、映画館において優れた視聴体験をもたらしました。映画好きな人々は、価格が高い3D映画でも喜んでチケットを購入しています。注目を集めたいいくつかの3D映画の興行収入の成功により、コンテンツ・プロバイダやコンテンツ配信業者も、加入者数、受信料、広告収入の増加による収益増加を期待しています。3DTVをサポートするためには、より多くの3Dコンテンツを制作する必要があります。しかし、3Dコンテンツの制作には、カメラ、ポストプロダクション機器、計測器を含めた新たな3Dビデオ機器が必要になります。3Dビデオ・マーケットに向けた新モニタリング機能をWFM/WVR8000シリーズに搭載されました。



### 3D ビデオ・モニタリングと測定

3D処理は比較的シンプルな概念であり、65mm(人間の両目の平均的な間隔)離れた2台のカメラによる左目と右目の2つのイメージを結合させます。この2つのイメージは、十分に調整され、同じ特性を持つことが必要です。これにより、視聴者が不具合に気付くことなく良質な3D効果を生成できることにあります。すなわち、2つのイメージ(左目と右目)の輝度とカラー彩度は同じでなければなりません。

3Dビデオ取込みの最も簡単な物理インターフェースは、2つのHD-SDI信号パスを使用して、それぞれのカメラからの信号を1080iまたは720pフォーマット、異なったリンクで伝送します。3Dでは、右目と左目のビデオ信号が同期し、システムの入力においてこの信号がスワップしないことが重要になります。

また、左右の目における視差を最適にするためには、左右のイメージの視差を測定する必要があります。

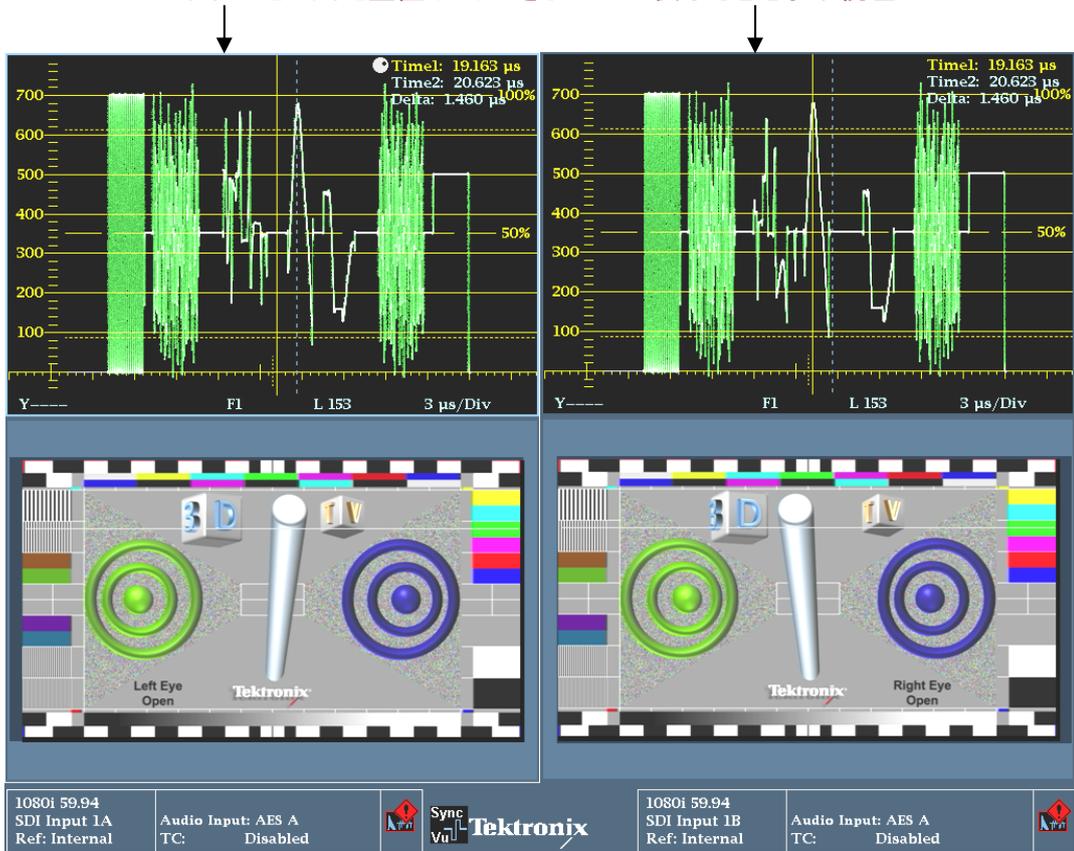




### 新機能SyncVuコントロール(とSIMモード)による3Dビデオ・モニタリングと測定

WFM8000シリーズ、WVR8000シリーズに搭載される新機能SyncVuは、機器をすばやく設定して3Dコンテンツの左目、右目のイメージを、同期モードで表示することができます。同時入力モニタリング(SIM)モードと組み合わせることにより、2つのSDIリンク(左目と右目のイメージ)を同時に設定することができます。これにより、左目と右目のイメージを並べて波形、ベクトル、ガマット(新しいスピーアヘッドによる彩度、輝度のモニタリングを含む)、ピクチャ・モードで表示することができます。また、外部リファレンスに対する左目と右目のリンク間のタイミングをモニタすることもできます。左右の表示を連動して操作できるため、拡大しての調整、確認やカーソルを用いた測定を簡単に、間違いなく行うことができ、左右の輝度、色調、彩度、彩度を容易に合わせるすることができます。

ライン・セレクトと垂直カーソルをオンにして表示させた水平視差



左目のイメージ

右目のイメージ

図1: 新機能SyncVuによる3Dビデオ・モニタリング／測定

WFM8000シリーズ、WVR8000シリーズの左右の画像をデュアル・リンクの各リンクに割り当てて伝送するシステムでは、デュアル・リンク・モニタリング機能により、左目のイメージと右目のイメージを1080iのフォーマットで波形およびピクチャ・モードで重ね合わせることができ、3Dコンテンツの水平視差を表示することができます。

Copyright © 2010, Tektronix. All rights reserved. Tektronix 製品は、米国およびその他の国の特許(出願中を含む)により保護されています。本文書は過去に公開されたすべての文書に優先します。仕様および価格は予告なしに変更することがあります。TEKTRONIX および TEK は Tektronix, Inc. の登録商標です。参照されているその他のすべての商品名は、該当する各会社が保有するサービス・マーク、商標、または登録商標です。